

ブタクサ花粉症

夏から秋にかけての花粉症として、“ブタクサ花粉症”が問題になっています。以下、“ブタクサ花粉症”について説明いたします。

ブタクサとは、“8月から10月”にかけて、黄色い花が咲く菊科の植物です。

ブタクサは関東地方に多く見られます。

ブタクサ花粉による、アレルギー症状はかなり強いものです。

“ブタクサ花粉症”の症状は、杉花粉症の症状とほぼ同じです。

くしゃみ，鼻みず，鼻づまり。

目がかゆくなり，涙が出る。

のどかむずむずする。

“鼻かぜ”と間違えられている事があります。“鼻かぜ”との違いを表にしめします。

花粉症	発熱がない	毎年同じ時期におこる	数ヶ月続く
かぜ	発熱をともなう	時期は関係ない	1～2週間で治る

“ブタクサ花粉症”の治療は、杉花粉症の治療とだいたい同じです。

アレルギー剤を内服する（薬のために眠くなる様でしたら，お申し出ください。

鼻に薬を噴霧（ふんむ）する。

鼻の粘膜にレーザー治療を行う。外来で簡単に行う事が出来ます。

レーザーの説明書は別にあります。ご希望の方にはさしあげます。

残念ながら、完全な予防方法はありませんが、“ブタクサ花粉症”の始まる2週間位前（7月の中頃）から，鼻の噴霧薬と、内服薬を予防的に使用すると、“ブタクサ花粉症”の症状を軽くする事ができます。

来年からは，7月の中頃（発症する前）に，薬をとりにおいでください。

矢野耳鼻咽喉科	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
医学博士	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり